

互生シ、頂葉花ヲ開ク、韭花ノ如ニシテ大ニ、六瓣淡紫色、又白花ノ者アリ、後實ヲ結ズ、形韭ノ子ノ如シ、熟シテ苗枯ル、根ハ枯レズ、形水仙ノ根ノ如シ、  
〔延喜式三十〕耕種園圃  
營蒜一段、種子三石、總單功九十三人、耕地七遍、把犁三人半、馭牛三人半、牛三頭半、料理平和二人、分畦三人、糞二百十擔、運功卅五人、殖功六人、八月芸三遍、第一遍十人、第二遍八人、第三遍七人、採功十五人、

## 〔農業全書四〕蒜

にんにくにたね大小あり、大なるたねをゑらびて作るべし、種る地の事、良軟に宜しとて、性よく肥てやはらかなる地によし、白く和らかなる地にうゆれば、味甘く根莖も大し、黒く堅きこはき土などにうへたるは、辛くして瘠て小し、地のこしらへ三遍耕し、細かにこなし、畦作りし、小筋にがんぎを切、間を二三寸づゝをきて、一粒づゝ、ならべうへ、牛馬糞の久しくかれたるを多くおほひ培ひ、其上より水ごゑをそゝぎ、生出て後草あればぬき去、中をかぢり、熊手にてかきあざりなど、さいくして、其度ごとに糞水をそぐべし、うゆる時分の事、八月中旬九月初めまではよし、小蒜は少早くうゆべし。

〔宣禁本草五菜〕葫　辛温有毒葫子種名獨蒜、久食傷人損目、散癰腫瘡、建脾胃、消穀食、止霍亂吐瀉腹痛除勞瘧、痃癖、蒜研左齶塗左足心、多食却明傷肝、俗作蠶以噉、餌損性伐命莫此之甚、此物惟生食、孫真人曰、正月之節食五辛、以辟屬氣蒜、葱、韭、薤、姜、食勿多、白髮早面無顏色、四八月食傷神損膽、食

蒜　辛溫有小毒歸脾腎、主霍亂、腹中不安、消穀理胃、溫中除邪溼、至五月葉枯取根、損人不可長食、月

食勿

胡葱　辛溫久食傷神、多忘、損目、發痼疾、益甚胡臭、溫中消穀、下氣、殺虫、四月食、氣喘多驚、